活 用 事 例	浜松市立三ヶ日西小学校	菊地寛教諭
活用事例タイトル	平和をテーマにした本を紹介しよう	
対象授業科目/活動	国語「一つの花」	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	ねらい 紹介したい本を選んで読み,それについて書いたものを発表し合って,書き手の考えの明確さなどについて意見を伝え合うことができる。 実施時期 25年6月対象 4年25人 教材「一つの花」を学習した後、同じような平和をテーマとした本を読み合う。そして、グループで1冊本を決めて、グループで本の紹介をする。あらすじや紹介文は一人一人がワークシートに書き、それを元にしてグループ案を話し合い一つにまとめる。そこから、タブレット端末をもとにして「本の紹介デジタルリーフレット」を作成した。本の挿絵を取り込んだり、あらすじを録音したりとあらゆるメディアを活用して、デジタルリーフレットを制作した。	
ICT 活用により 期待できる効果 ICT 活用のねらい	いちばんの ICT 活用のねらいは、修正ができる点である。作成過程でよりよくしようと思ったときに、デジタルであるために何度でも修正をすることが可能である。また、デジタルであるので、動画、写真、文字、音声など様々なメディアを活用して、本の紹介リーフレットを作成することができる。多様なメディアを活用することで、何を活用するのか、どこを活用するのか、目的に合わせて、グループで話し合って決定することができる。	
評価、振り返り(活動の評 判や児童・生徒の声など)	デジタルリーフレットでの本の紹介としたが、叙述に返って内容を読み直しをしたり、どの挿絵を活用するのか話し合ったりと、何度も修正する姿が多く見られた。 アナログでありがちな一度作ったら終わりというなことなく、よりよくしていこうと姿が常に見られた。子供たちにとっても作りやすく意欲的に行った。	

